

令和8年度 学校経営の概要

校長 河崎 奏絵

I 学校経営の基本方針

「チーム行田西として信頼される学校」をめざす。

チーム行田西 : 担任だけでなく、学年、分掌、校内の職員と同一歩調で連携して組織で対応する。教職員の「和」を基本とし、報告・連絡・相談を徹底する。

信頼される学校 : 児童の充実した学校生活をめざす。

- ・教職員との関係はもちろん、授業、行事、学校生活が充実している。
- ・生徒指導の問題があっても、児童が指導されたことに納得できて下校できるように対応し、保護者にも説明ができています。

II 学校教育目標

「心身ともに健康で実行力のある児童」の育成

- ◎よく考え、進んで学習する児童（知）
- ◎明るく、思いやりのある児童（徳）
- ◎健康で、がんばりとおす児童（体）

実行力

学校開校時から行田西小が目指しているもの。

校章にも「実行力」を示す6つの三角形が表現されており、生きて働く知性、生きて働く徳性、生きて働く体育の力がつくことを目指している。実行力を身につけていくためには、様々な事象を正しく把握し「感じる・考える・実行すること」「認め合い協力し合うこと」が重要であると考える。



1 めざす児童像

- ◎よく考え、進んで学習する児童（知）
 - ・学ぶことを楽しみ、自分の考えを表現できる
- ◎明るく、思いやりのある児童（徳）
 - ・人の気持ちに寄り添い、笑顔を広げることができる
- ◎健康で、がんばりとおす児童（体）
 - ・元気に活動し、困難にも負けずに成長することができる

2 めざす教職員像

チーム行田西として同じ目標に向かって同一歩調で行動するために「和」を大切に、信頼できる教職員集団づくりを行う。

- 明るく、互いの気持ちに寄り添い合い、同僚・児童・保護者から信頼される教職員
- しっかりとした児童理解に基づいた個に向き合った指導のできる教職員
- 授業力向上を目指し「わかる授業」を具現する教職員
- 働き方改革を推進し、身心の健康に留意できる教職員

3 めざす学校像

- 子供も大人も笑顔になれる学校
- 安心して学び、成長できる学校
- 地域に開かれ保護者に信頼される学校

Ⅲ 経営の重点目標

1 「探究的な学習」「協働的な学習」により学力の向上と主体的に学習する態度を育てる

- (1) 基本的な学習習慣づくり
- (2) 読書活動の推進
- (3) 指導目標と指導内容を明確にし、主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の追究
- (4) 特別支援教育の充実とユニバーサルデザインを取り入れた授業
- (5) GIGA スクール構想の取り組み／タブレットや電子黒板の効果的な活用
- (6) 外国にルーツを持つ児童や多様性への理解
- (7) 生徒指導の機能を生かした授業の推進

2 人間関係づくりを大切に、豊かな心を育む教育を推進する。

- (1) 学校のきまりを全職員共通理解のもとで指導に当たる
- (2) 言葉を大切に、温かい対話を通じて、互いを尊重し合う
- (3) 人権教育と道徳教育の推進
- (4) 教育相談を充実させ、いじめのない人間関係作り
- (5) 交流及び共同学習を推進
- (6) 問題行動の早期発見と早期対応、組織対応

3 将来にわたって健康で安全な生活を送るための生活習慣の育成に努める。

- (1) 基本的な生活習慣の確立
- (2) 体育科指導の工夫改善
- (3) 保健・安全指導の充実
- (4) 休み時間等の遊びを通して、生涯にわたり運動や体力作りに親しむ態度の育成

4 保護者、地域と共に学ぶ開かれた学校づくりを推進する。

- (1) 一人一人の児童の指導について、家庭と連絡を密に行い、児童を健全に育てるという目標を共有し、寄り添う姿勢で対応する。
- (2) 教育活動の積極的な公開と情報発信及び情報収集
- (3) 学校運営協議会を機能させる。
- (4) 地域や外部の人材・教材を活用した主権者教育やキャリア教育、環境教育等の推進
- (5) 保護者及び地域社会との連携を深める

5 信頼される学校づくりをめざす。

- (1) 不祥事は絶対に本校から出さないという強い信念をもち、信頼される学校づくりを行う。
- (2) 年間計画に則り、ボトムアップ型の研修を取り入れる。